

学部学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

応用生命コース

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

生命科学・生物工学分野の基礎知識と、多様な生命現象やバイオテクノロジーに関する専門知識を修得している。

2. 汎用的技能

多様な生物資源の特性を、高度な生物工学技術により応用し、地域社会や国際社会に貢献することができる論理的思考と技能を有している。

3. 態度・志向性

生物工学に携わる人材として相応しい豊かな人格、教養、倫理観、コミュニケーション力を有し、バイオテクノロジーによる地域社会、国際社会の課題解決を志向する。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

生命科学・生物工学に関する総合的な視点から、社会の諸問題の分析、解決に積極的に取り組み、生物資源を利用した新たな産業の創出に貢献できる。

食料科学コース

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

生命科学、食品科学の基礎知識と、多様な食資源や食品加工、食の安全・安心、産業化に関する総合的な専門知識を修得している。

2. 汎用的技能

多様な食資源の応用や新たな食資源の開発を行うことが可能な論理的思考と技能を有している。

3. 態度・志向性

食品開発・生産に携わる人材として相応しい豊かな人格、教養、倫理観、コミュニケーション力を有し、食産業による地域社会、国際社会の課題解決を志向する。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

食料科学に関する総合的な視点から、社会の諸問題の分析、解決に積極的に取り組み、新たな食品産業の創出に貢献できる。

生物生産システムコース

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

生命科学・生物生産学分野の基礎知識と、生産性の高い持続的農業関連技術と生物資

源保全に関する専門知識を修得している。

2. 汎用的技能

農工商連携、バイオテクノロジーを活用した一次産業によって、地域社会や国際社会に貢献することができる論理的思考と技能を有している。

3. 態度・志向性

食料や医薬となる生物資源の生産に携わる人材として相応しい豊かな人格、教養、倫理観、コミュニケーション力を有し、六次産業化による地域社会の発展や国際社会への貢献を志向する。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

一次産業、地域経済に関する総合的な視点から、社会の諸問題の分析、解決に積極的に取り組み、生物資源を利用した新たな産業の創出に貢献できる